

FD news

〒232-0014 横浜市内南区吉野町 4-19-7-701 Tel・Fax 045-261-8350

<http://www.sepia.dti.ne.jp/folk-dance-08/yokohama/>



踊りは変わる

横浜市フォークダンス協会
広報 (P C) 河本 真澄

最初にお断りしておきます。市協会の役員でないのに 1 ページ目に書くことになり、失礼します。

踊っているフォークダンスは正しいのだろうか、時々疑問を持ちながら、流されています。

最近、ホラ・アガダディの DVD を見た時いつも踊っているのと少し違うと思って、解説を探して読むと、DVD が解説通りでした。どういふこと？私が見た先輩方はいい加減だということ？

ディナタ・ディナタを思い出します。講習会直後は、コーラス部分で円心に入り、足をクロスしてジャンプ着地したとき、円心向きで顔を合わせました。ところが今年のクリスマスの集い前に、久しぶりに踊った時、顔を合わせた人は数名で、ほとんどの人が回り始めていました。ショックでした。寂しい、良いところなのに。

アダのクヤビヤク No. 3 でも有りました。クロスワルツで前進するとき、左にずれて前進

する人もあります。男子が押してずれないで進む人もいます。これは解説を読んでもわかりません。

日連の講習曲に、復活曲が有るとき、前と少し違っている時が有ります。伝えられた踊りと、復活の踊りと、どちらが元々の踊りだったのでしょうか。伝えられた踊りが元々だったとは、とても断言できません。

どの踊りも、その踊りであって、間違いということはない。と、経験からくる重い言葉を残された講師がいらっしやいました。そうかもしれない。この先は、自分が選択していけると良いけれど、そんな力も勇氣も無い。気分しだいね、恐らく。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- ♪ 横浜市レクリエーション連合から!
- ♪ 秋を彩るいろいろフェスティバル
- ♪ フォークダンスを踊ろう他
- ♪ 日程 平成 30 年 10 月 8 日
- ♪ 会場 新横浜公園

新理事紹介

最近思うこと

出 会 い を 大 切 に

横浜みどりフォークダンスクラブ 中村英子



4月から横浜市FD協会理事のお仲間に加えて頂きました。気楽に楽しませて頂いたこれまでと違って180度立場が変わりました。先輩方を見習って少しでも協会のお役に立てるよう頑張ります!!よろしくお願い致します。

再近思うことで『人との出会い』がありません。その最もたるものは夫との出会いですがFD関係での出会いでも私にとって恩人と思う方々が何人かいらっしゃいます。

学生時代に「FD三種の神器(オクラホマミクサー、マイム・マイム、コロブチカ)」以外のFDを教えてくれたサークルの先輩、



緊張の初コール

桜桃フォークダンスサークル 遠藤房子

今年の4月から、横浜市フォークダンス協会の理事を務めさせていただくことになりました。今までクリスマスのおどいをはじめ、さまざまな講習会など、沢山の行事で理事の方々にはとてもお世話になって参りました。

少しでも協会のお役に立てればと引き受けてはみたものの、色々力不足なので他の理事の皆様にご迷惑をおかけしてしまいそうで、心配しています。

5月の「市民フォークダンスのおどい」で初めてコールをしました。覚えてきた言葉さえ言う事はままならず、参加されている方々

夫の転勤先でFDを再開するきっかけを下さったリーダー、横浜に戻りFDの世界を更に広げて下さった今のリーダー。

感謝あるのみ!!また各地の夫の単身赴任先で、快くサークルに迎え入れて下さった多くの方々との出会いは今でも楽しく交流が続き、地域は離れても同じFDを踊っているという連帯感があります。

私のFD人生は、多くの人との幸せな出会いの中で豊かにしてもらっているんだなあ……としみじみ思うこの頃です。

これからも横浜市協の皆様、横浜みどりの仲間、私のささやかなサークルに来て下さる会員さんとの出会いを大切に、楽しく踊り続けていきたいと思ひます。

の動きを見る余裕もなく、皆様にはきっと解かりずらかったのではないかと思ひました。いずれ慣れてくるのではと期待しているのですが、どれ程の時間が必要なのか見当が付きません。今しばらく温かい目で見守って頂けたらと思ひています。

多くの方々とお出合えるこの機会に感謝し乍ら笑顔で楽しく踊ろうと、緊張でひきつる顔に言い聞かせる日々です。

こんな私ですが

どうぞよろしくお願い致します。

フォークダンスで笑顔!

ありがとうございます



FD赤い靴

栗栖 知子

「赤い靴」に入会させていただいて、三年半になります。感謝の気持ちでいっぱいです。4年前に両親の世話をするために、東京から山口県に移住しましたが、兄一家と探めてたった半年で横浜の息子のところへ逃げてきました。

横浜に来た当時は、とても落ち込んでいました。寂しくて悲しくて、腹が立って眠れない深夜、一人で音楽を聴いている時、ワルツを聴きました。ゆったりとしたワルツを聴いていると、自然に体が揺れてきて一人で居間で踊りました。不思議なことに、私は笑顔になっていました。

フォークダンスを始めたのは大学のサークルですが、真っ先に教わったのが、パートナーに会ったらにつきりすること。これはしっかり身に付いたようです。

しばらくチェーンダンスの世界にはまり、あまりカップルダンスは踊っていなかったのですが、切実に踊りたいと思いました。ニコニコと気楽に踊れるミキサーダンス、パートナーの体重と温かさを感じながら踊る、ワルツやハンボ。

知り合いもいないし、土地勘もなかったので、インターネットで横浜市フォークダンス協会のホームページを見つけ、加盟サークル一覧の中から、今住んでいる所から近いサークルを探しました。2か所見つかったのですが、そのあと決まった仕事の都合で、「赤い靴」

に決めました。

カップルダンスは久しぶりで、新しい曲はまるで分らないし、古い曲は自分でもあきれほど忘れていて、どうなるかことかと思ったのですが、「赤い靴」の指導者の方は、皆さん丁寧にわかるまで教えて下さるので、楽しく踊ることができました。でもせっかく丁寧に教えて下さっているのに、一週間たつと3分の1くらいしか覚えていなくて、いつもとても申し訳なく思っています。忘れちゃうんですよ、ごめんなさい。

いまだに両親、兄弟のことでガタガタすることも有りますが、週に一度、み一人な忘れて、楽しく過ごせる時間があることがとても幸せなことだと思います。

指導者の皆さま、いろいろと会のお世話をしてくださる皆さま、そして、笑顔と一緒に踊ってくださる皆さま、本当にありがとうございます。

この世界への入口となって下さった、横浜市フォークダンス協会の皆さまにも、とても感謝しています。私の今の幸せはいろんな方たちのお蔭だと、つくづく思います。

とにもかくにも、ありがとうございます。皆様、そして私が、一日でも長く楽しく踊れますように、健康に過ごしましょう。



